



2020

SSRC連続オンラインセミナー

「企業のエシカル通信簿」

持続可能な社会に向けて私たちにできること

参加費
無料

2020年10月12日(月) / 26日(月) / 11月10日(火) / 24日(火)

いずれも19:00~20:45 オンライン開催 (Zoom)

持続可能な社会をめざし、「エシカル消費」を推進している「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク」(SSRC)では、2016年から「企業のエシカル通信簿*」を発表しています。今年3月に発表した2019年度の調査結果(飲料メーカーとカフェチェーン)をベースに、環境・人権・動物の福祉・消費・平和など、今世界で起きているあらゆる問題に企業がどう関わっているのか、どう変わっていくべきなのかを、各分野の専門家でもあるネットワークのメンバーが解説します。ぜひふるってご参加ください。

*「企業のエシカル通信簿」の詳細・結果についてはこちら ⇒ <https://cnrc.jp/works/business-ethical-rating/>

10/12

第1回：エシカル通信簿から見えるSDGsへの取組み

- ・なぜ私たちはエシカル通信簿をつくるのか・SDGsとの連携 環境市民 杵本育生
- ・日本企業によるSDGs取組みの現状 サステナビリティ消費者会議 古谷由紀子
- ・SDGsと環境課題(7 エネルギー 13 気候変動) Swave 有川真理子
- ・目標12「つくる責任・つかう責任」とエシカル消費 消費生活実践グループin秋田 小山澄子

10/26

第2回：COVID-19、プラスチック容器…エシカル消費と企業の取組み

- ・動物利用から生まれる感染症 アニマルライツセンター 岡田千尋
- ・使い捨ての飲料プラスチック容器と企業の取組み えこひろば 阿部晴子
- ・プラスチック容器～店舗での消費者に向けた取組み 福知山環境会議 芦田育美
- ・SSRCのエシカル商品サイト「ぐりちょ」について ウータン・森と生活を考える会 武田裕希子

11/10

第3回：サプライチェーン上の労働者、地域住民、生物多様性と企業の責任

- ・「ビジネスと人権」と労働者の権利 ノット・フォー・セル・ジャパン 山岡万里子
- ・エシカル消費と平和・非暴力 ウータン・森と生活を考える会 石崎雄一郎
- ・原材料調達における生物多様性への配慮 野生生物保全論研究会 鈴木希理恵
- ・エシカル通信簿の活用法について SWAVE 有川真理子

11/24

第4回：持続可能な社会の実現に向けた、社会との連携

- ・消費者向けの情報提供の在り方 福島県消費者団体連絡協議会 田崎由子
- ・日本企業のフェアトレードな取組み 日本フェアトレード・フォーラム 小吹岳志
- ・社会貢献活動とNPO/NGOとのパートナーシップ 環境市民 下村委津子
- ・皆さんと共につくっていく、エシカル通信簿の今後 環境市民 杵本育生

定員：各回80名

*先着順/定員に達し切った場合はYouTubeにて同時配信を行います
以下(右QRコード)のフォームにて、
あらかじめお申込みください →

<https://forms.gle/U74gAdUdZ2ZNEsuK7>

お問い合わせ

消費から持続可能な社会をつくる

市民ネットワーク(SSRC) (環境市民内)

FAX 075-211-3531

メール ssrc@kankyoshimin.org